

にのみや学園

二宮町立二宮中学校

学校だより No.6



汐鳴り



令和5年度10月号 その1

◎第1回小中学校児童生徒交流会◎

今年度4月よりスタートした施設分離型小中一貫教育校にのみや学園。「にのみや学園プロジェクト」として「第1回小中学校児童生徒交流会」が9月27日（水）の午後に二宮西中学校と本校にて開催されました。本校は一色小学校の5・6年生と二宮小学校の6年生を迎えました。教科の授業や汐鳴祭準備の様子を参観したり生徒会による中学校生活の紹介を聞いたり、部活動を見学したりすることで中学校生活に触れ、より大きな安心感をもって入学を迎えられることにつながればという願いで今年度は昨年度より2回増やされ、今後は10月末と2月に企画されています。以下、小学生の感想です。

◇◇◇ 授業を参観して ◇◇◇

- ・小学校の授業とくらべて全然ちがう感じて、なれるまでに時間がかかりそうだった。
- ・技術の授業でラジオを作っていて、こんなことを授業でやるんだと驚いた。
- ・中学校はかたいイメージがあったけど、生徒たちは楽しそうに授業を受けていたので安心した。
- ・想像以上にたいへんそうで、難しそうだなと思った。
- ・みんな静かに勉強していて、さすがだなと思った。私もこんなふうに勉強するんだなと思った。
- ・クラスとしての団結力がすごくて圧倒された。

◇◇◇ 部活動を見学して ◇◇◇

- ・みんな集中しながら全力で頑張っているところを見てかっこいいなと思った。
- ・部員が真面目な表情をしていて、空気が一気に変わった。驚いた。
- ・こんな暑さの中、激しく動く部活があってすごいと思った。こんなにがんばっていたなんて知らなかった。感動した。
- ・少し厳しそうで、とても鍛えられそうだなと思った。早く部活がしたい。
- ・演奏を聞いてレベルが高すぎて驚いた。驚きのあまりずっと吹奏楽部にいた。

◎またまた二宮中マルシェ、大盛況◎

10月1日（日）二宮町スポーツフェスティバルと同時開催のマルシェに2年生3チーム12名が出店しました。二宮小学校で体力測定やスポーツ体験を終えた人たちをはじめ多くの人たちが生徒手作りのアクセサリーやキーホルダーの販売や射的・輪投げコーナーに立ち寄ってくださいました。中学生の企画力や発信力を活かし、地域とのつながりを深めたいとの思いで学校運営協議会が中心となり生徒へ呼びかけたこの企画。前回3月の「はらっぱマルシェ」に引き続き、生徒は自分たちのアイデアを活かしながら生き生きと楽しそうに活動していました。ご来店いただきました皆様、温かいお声かけ等、ご協力をありがとうございました。

◎中郡中学校新人戦大会◎

9月2日（土）3日（日）、大磯中でのソフトテニス大会を皮切りに10月7日（土）本校での剣道大会、7日（土）8日（日）には国府中でバスケットボール大会が行われました。どの会場も真剣な眼差しで果敢に試合に挑む1・2年生の立派な姿があり、入学してからこの間の一人ひとりの成長の威力を感じました。

◀10月後半の新人戦の予定▶10月21日（土）バレーボール（二宮西中）

28日（土）野球（大磯運動公園野球場）/サッカー（二宮町民運動場）

28日（土）29日（日）卓球（大磯中）

◎汐鳴祭文化の部へ向けて◎

教室から響き渡る歌声、1枚の黒いラシヤ紙から日に日に色鮮やかに仕上がっていくステンドグラス。今週末14日（土）の汐鳴祭文化の部へ向けて、学校全体が躍動しています。長年築き上げられてきた伝統を皆で引き継ごうという、この平和で幸せな雰囲気や奮闘に堪能できる日々です。



白い和紙を絵の具で染めて乾かし、ラシヤ紙の細かい型に合わせて切って貼っていく繰り返しの作業。一つのことを皆でこつこつと作り上げていく醍醐味を味わえます。